

読売新聞 縮刷版 DVD 使用許諾契約書

読売新聞社は縮刷版 DVD（2014 年 12 月号までは CD-ROM）のご使用に際し、以下の使用許諾契約を設けております。この DVD の最初のご使用をもって、使用許諾契約に同意されたものとみなさせていただきます。

1. この DVD 内に納められた著作物（本文、写真のコンテンツ）及び著作物を使用する目的でコンピューター内にインストールされた著作物（アプリケーションソフトウェア並びに関連するドキュメントなど）（以下、総称して著作物という）の編集著作権は株式会社読売新聞東京本社に帰属します。

各著作物の個別の著作権は、それぞれの著作権者に帰属します。

本著作物は、著作権法によって保護されており、転載、複製、販売することを禁止します。

2. この DVD は、単一のコンピューターでのみ使用してください。複数のコンピューター上で、本 DVD を使用する場合には、同時に使用しない場合であっても、別途必要本数を購入してください。

3. この DVD の使用は、原則として教育機関・公共図書館及び個人のお客様での使用に限らせていただきます。利用者は、データを CD-ROM、DVD、USB メモリーその他一切の電子的媒体に複製または蓄積することはしないでください。また、利用者自身を宛先とする場合を含め、データを電子メールその他の方法等により公衆送信することはしないでください。

なお、紙面の印刷は、下記の範囲内で行うことができます。

① 紙面の印刷（プリントアウト）は、お客様個人またはお客様の組織内の利用者が個人で利用するために必要な範囲内で行うものとします。

② 図書館内で利用する場合、図書館訪問者が本サービスを利用できる範囲を以下のように定めます。

・図書館訪問者は、1 回の利用につき、次の範囲でプリントアウトできます。

(1) 記事タイトル：最大 1000 件

(2) 記事データ：最大 50 件

同一データを複数プリントアウトしたり、プリントアウトしたデータをさらにコピーしたりすることはできません。

・図書館訪問者が本条のプリントアウトを行う回数は、訪問者お一人1日あたり2回までを限度とします。

・図書館独自で規定が設けられている場合、上記件数と比べて少ない数値を優先します。

③小学校・中学校・高校で利用される場合、利用できる範囲を以下のように定めます。

・利用者は学校内での使用に限り、紙面データをプリントアウトしてコピーしたり、電子媒体等にコピーしたりすることができます。

・利用者は、データおよびそれを複製したものを第三者に対して売買、貸与、譲渡、刊行、頒布、配布等することはできません。また、データおよびそれを複製したものを教育目的以外で刊行物等に転載することはできません。

・利用者は、データおよびそれを複製したものを教育目的で刊行物等に転載する場合や授業で使用する場合は出典（例：読売新聞〇年〇月〇日付朝刊・夕刊）を明記してください。

・授業以外の目的でデータおよびそれを複製したものを使用される場合には、教育目的であっても読売新聞の許諾を受けるようにしてください。

4. この DVD は、読売新聞社の報道記録として発行するものですが、読売新聞社は内容の完全性、正確性、有用性を含め、いかなる保証もいたしません。

5. この DVD 及びコンテンツ、収録データを使用したことによりお客様が被ったいかなる損害についても読売新聞社は一切の責任を負わないものとします。

6. お客様がこの契約の内容に違反したことが判明した場合には、この DVD の利用を停止し、返却していただきます。併せて、複製についても消去していただきます。場合によっては、損害賠償などの措置をとらせていただくこともあります。

7. 本契約に関する紛争については、東京地方裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2014年10月16日作成

無断改変を禁ず 株式会社読売新聞東京本社

* 「読売新聞・縮刷版 DVD」に掲載されている記事の無断転載、複製及び頒布は禁止します。著作権、新聞記事の利用に関するお問い合わせは、読売新聞 知的財産担当
【TEL:03-6739-6961（土・日曜日、祝祭日、年末年始を除く午前 9:30～午後 5:30）、
e-mail:t-chizai06@yomiuri.com】へ